

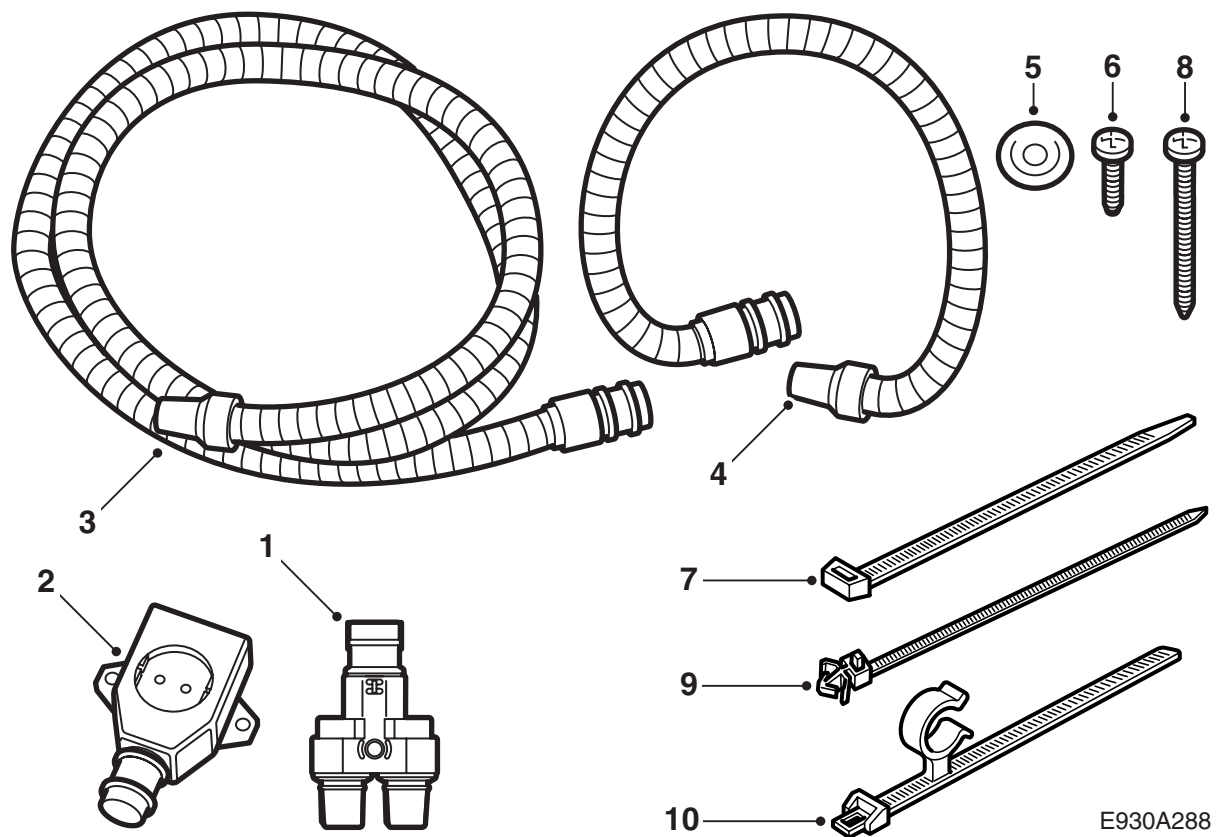


MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE

Saab 9-5 D223L

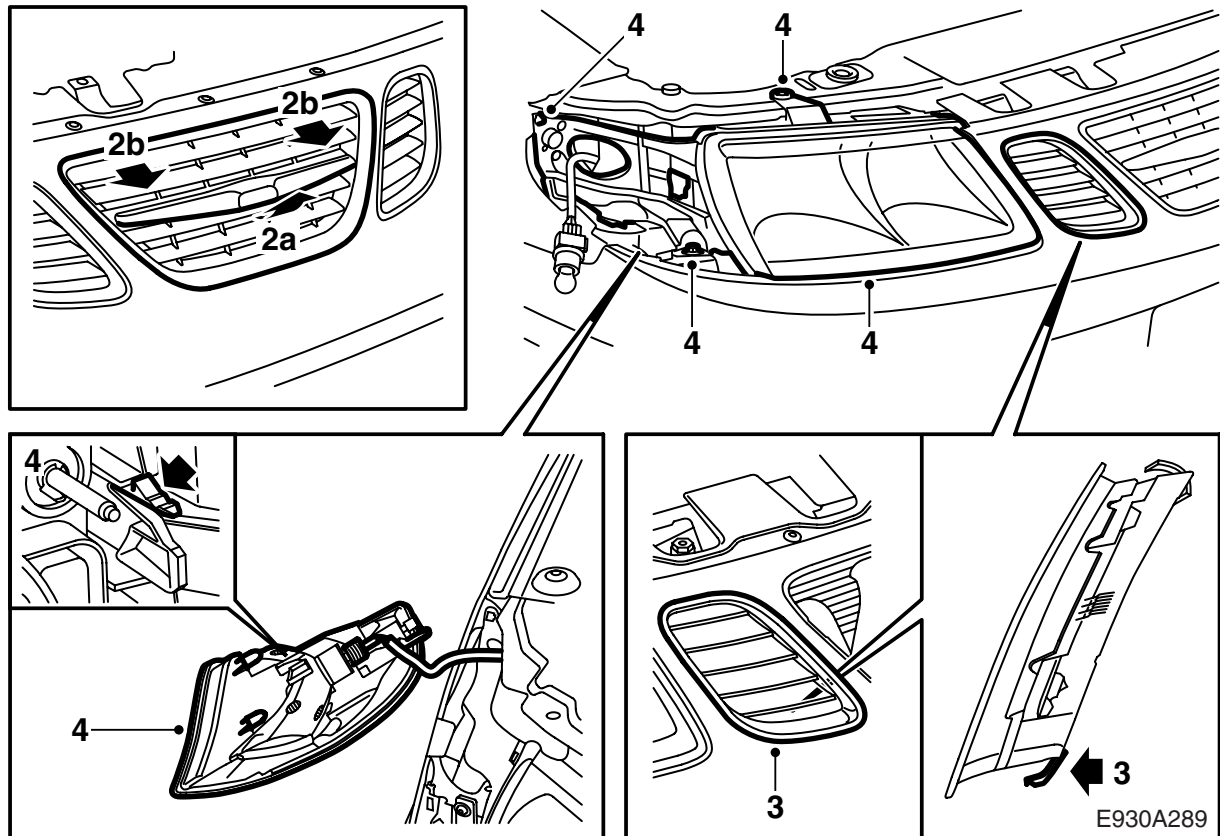
分岐配線セット LHD

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
32 026 602 400 132 270	9:87-41	Nov 07	55 21 125	55 21 125 Mar 02



E930A288

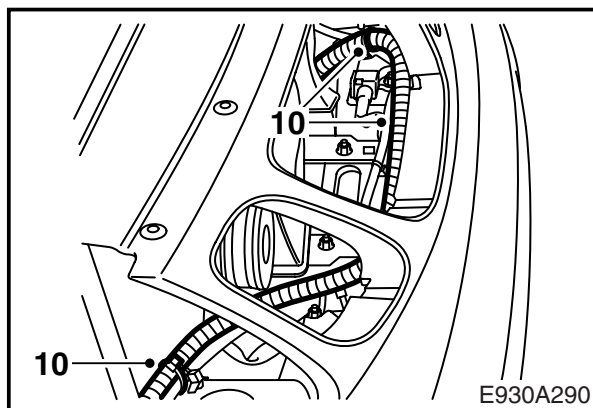
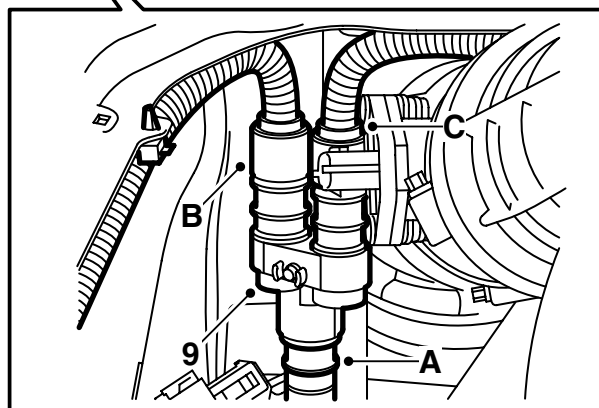
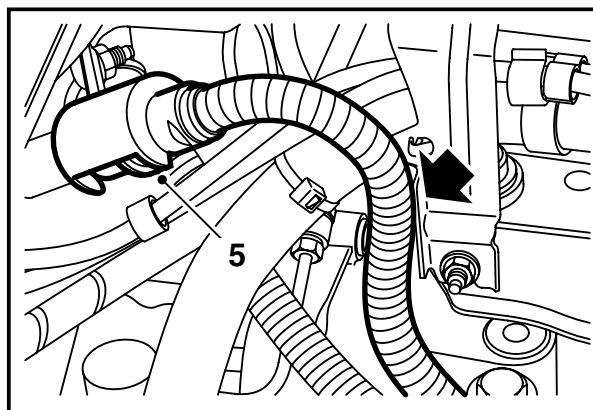
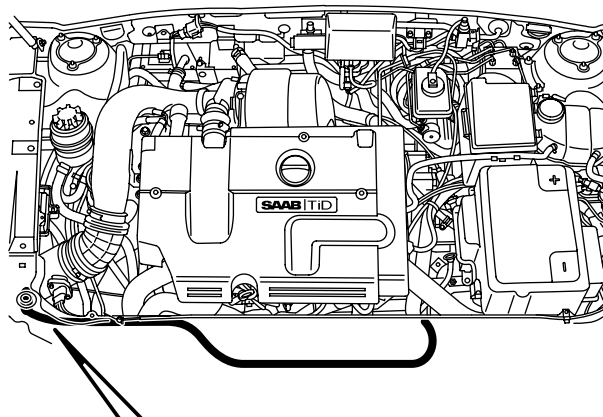
- 1 分岐コネクタ
- 2 230 V コンセント
- 3 延長ケーブル
- 4 延長ケーブル
- 5 ケーブルグロメット
- 6 ボルト (x2)
- 7 ケーブルタイ (x10)
- 8 ネジ
- 9 クリップ付きケーブルタイ (x2)
- 10 クランプ付きケーブルタイ



⚠ 警告

接続する前に各延長ケーブルの O リングを潤滑し、接続箇所は全てしっかりはめ合わせておくことが重要である。接触不良は、発熱や火災の原因となることがある。

- 1 Saab 純正ラジオ以外のラジオが装備されている車の場合は、作業を開始する前に顧客がラジオコードを所持している事を確認すること。
バッテリーとバッテリートレイを取り外す。
- 2 次のようにしてグリルのセンターパーツを取り外す。
 - a グリルを少々持ち上げてアンダーエッジを外す。
 - b スプリング式のキャッチが外れるようにグリルを前方に引くと共に下に引っ張る。
- 3 裏側から各アンダークリップを上曲げて外すことにより、各サイドパーツを取り外す。
- 4 右ターンスIGNALランプとヘッドランプを取り外す。

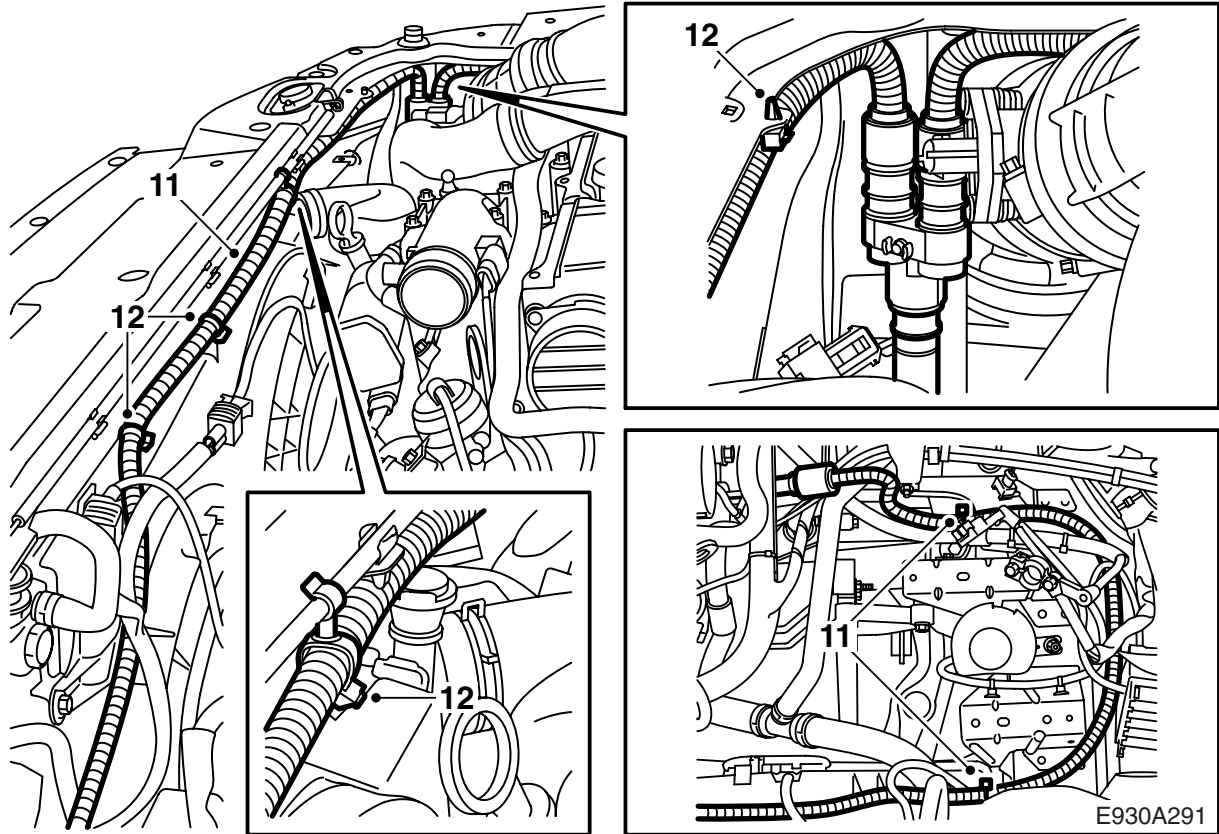


- 5 車に前からエンジンヒーターが装備されている場合：エンジンヒーターからコネクタケーブルを外し、コネクタケーブルを引き戻し、各ラジエーターの前に敷設する。
- 6 コネクタケーブルをバンパーレール上方のワイヤーハーネスに沿って車の右サイドへ敷設する。
- 7 コネクタプラグを分岐コネクタ (A) に、2.0 m の長さの延長ケーブルを分岐コネクタ (B) に、1.5 m の長さの延長ケーブルを分岐コネクタ (C) に接続する。コネクタをテンプレートとして使い、穴の位置をマーキングする (エッジから 11 cm の箇所)。

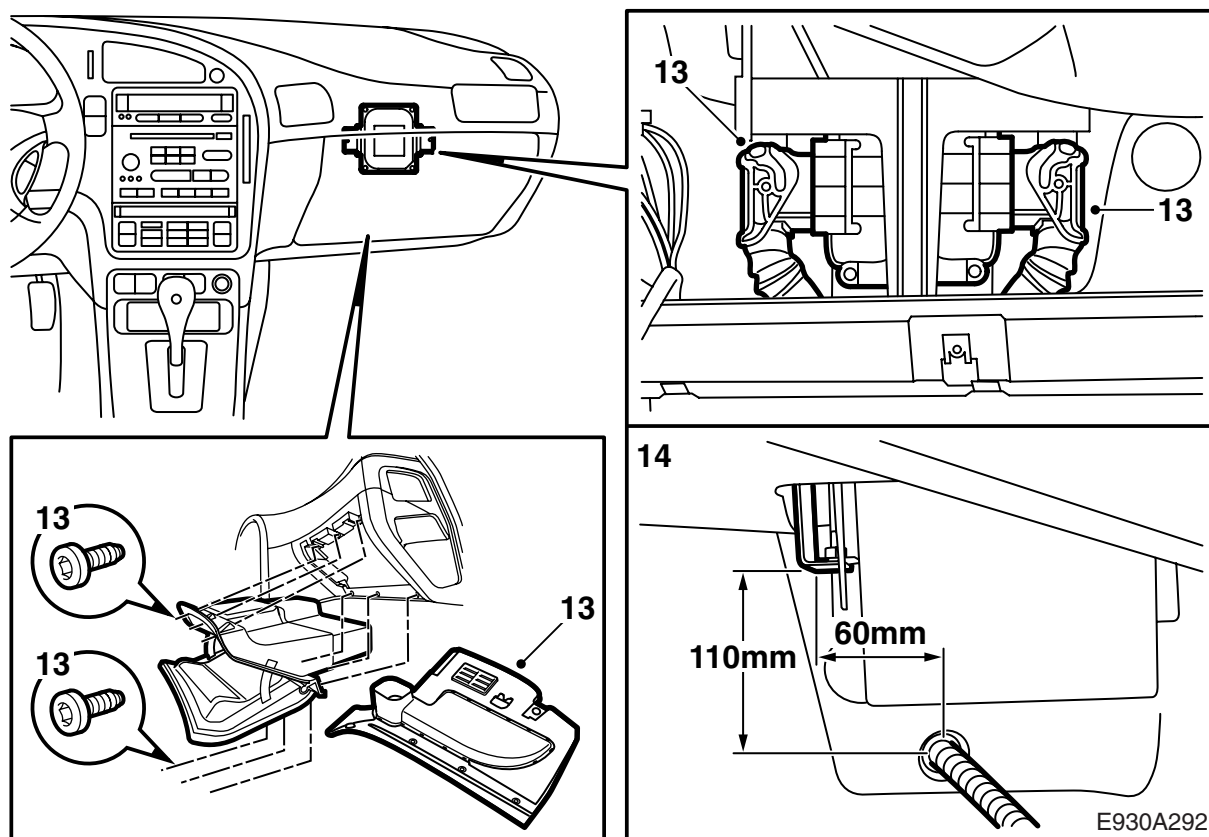
重要事項

分岐コネクタはできる限り後方へ傾けなければならない。

- 3.5 mm の穴を開ける。
- 8 穴のバリ取りを行い、散らばった切子や塗装片を除去する。Teroson クリーナーFL を使い清掃する。Standex 1 K fullprimer を塗布する。カバーペイントを施す。内側となる面には、Terotex HV 400 または Mercasol 1 を塗布する。
- 9 分岐コネクタをしっかりと締結する。
- 10 コネクタケーブルをバンパーレール上方のワイヤーハーネスに沿って固定する。



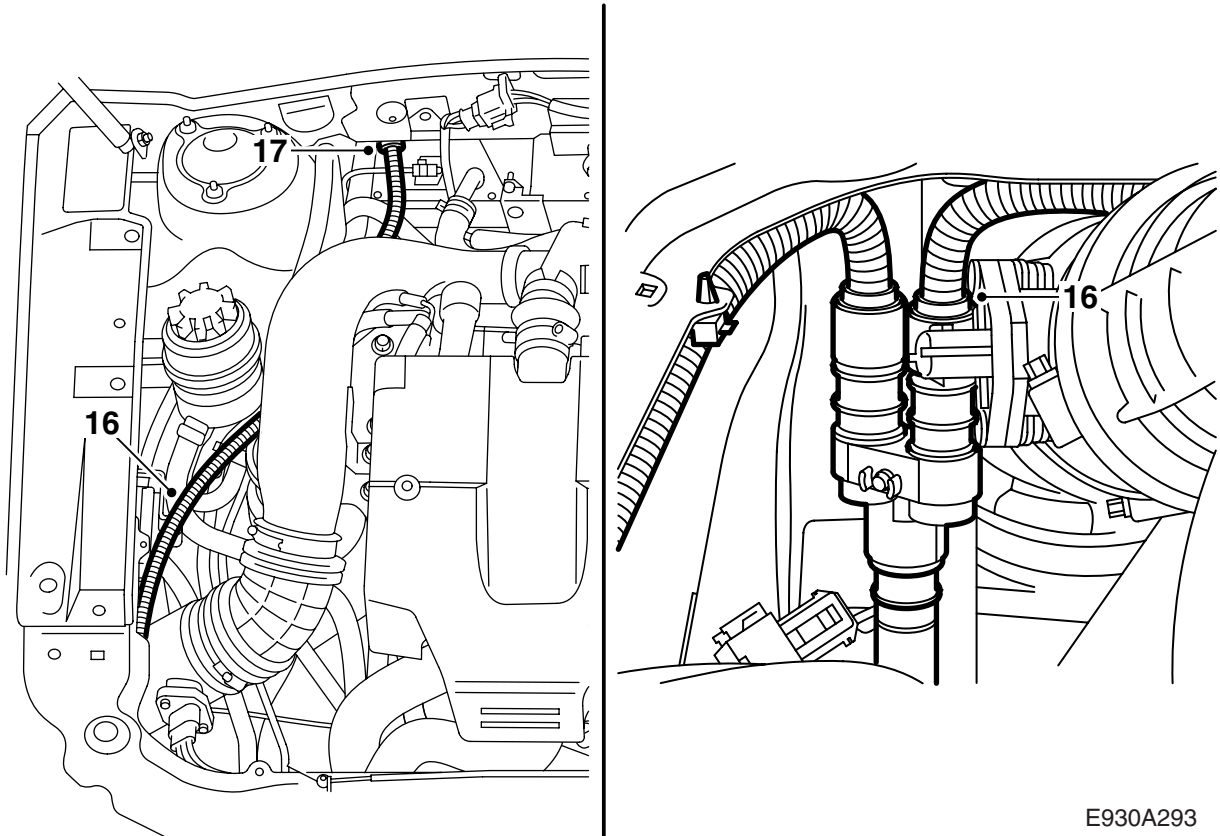
- 11 2.0 mの長さの延長ケーブルを分岐コネクタ(B)からファンケース天面の各固定箇所を經由して、バッテリー配置箇所をめぐらせて、エンジンヒーターまで敷設する。ケーブルをエンジンヒーターに接続し、ロッククリップを取り付ける。
- 12 延長ケーブルをクリップ付きケーブルタイで上部ラジエーターメンバー内の穴に、クランプ付きケーブルタイでボンネットリリースケーブル（ボンネットリリースケーブルの右マウンティングから 50 mm の箇所）に固定し、普通のケーブルタイでファンケース天面の各固定箇所およびバッテリー配置箇所背後のワイヤーハーネスに固定する。



- 13 グローブボックスを取り外し、マットのアップパーエッジを邪魔にならないように除けておく。保冷グローブボックスの場合は、クーリングホースを取り外す。

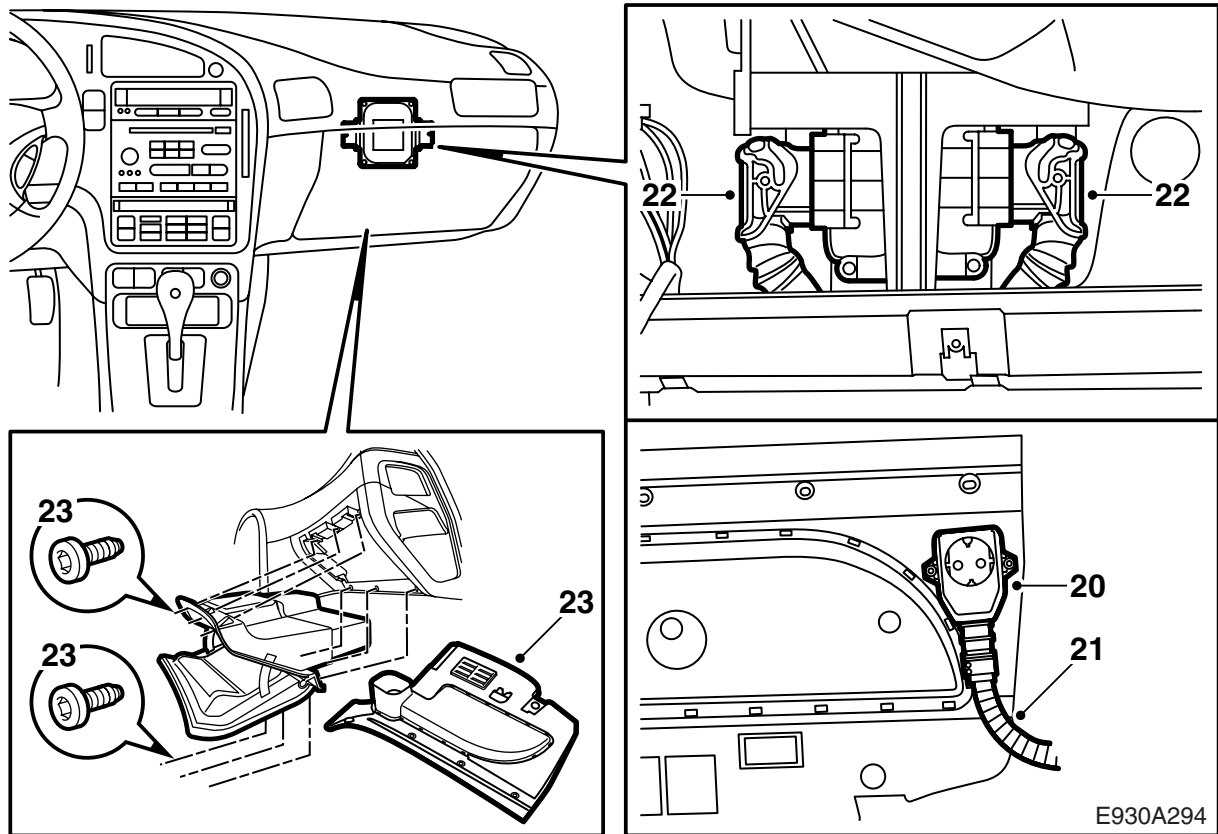
オートマチック車： 制御モジュールからコネクターを取り外し、ワイヤーハーネスを邪魔にならないように除けておく。

- 14 図を参照し、ホールソーを使って 22 mm の穴をあける。バルクヘッドパーティション外側のインシュレータを少々切除する。
- 15 穴のバリ取りを行い、散らばった切子や塗装片を除去する。Teroson クリーナー-FL を使い清掃する。Standex 1 K fullprimer を塗布する。カバーペイントを施す。内側となる面には、Terotex HV 400 または Mercasol 1 を塗布する。

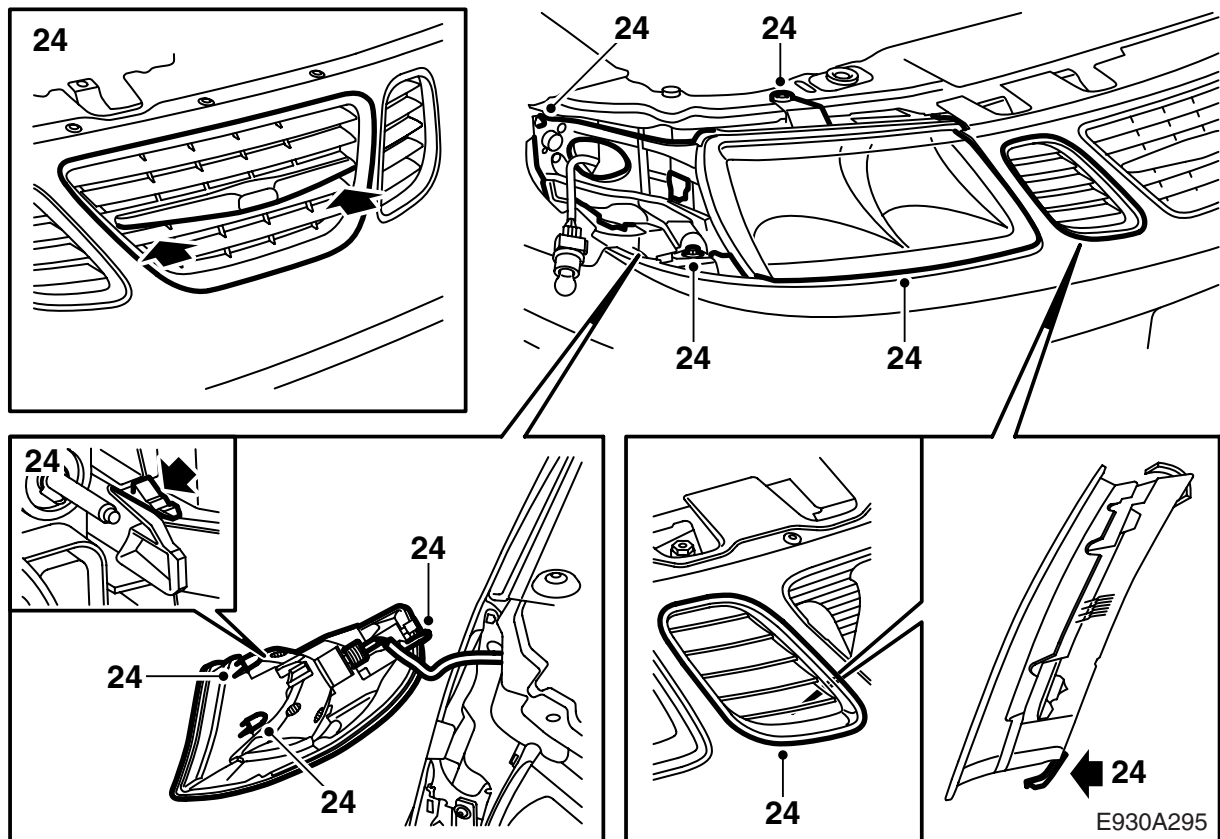


E930A293

- 16 1.5 m の長さの延長ケーブルをパワーステアリングホースに沿ってバルクヘッドパーティションまで敷設する。
- 17 延長ケーブルにキットのグロメットを装着する。



- 18 延長ケーブルをバルクヘッドグロメットに挿入し、車室コンセントを取り付ける場所まで敷設する。ケーブルをケーブルタイで固定する。
- 19 バルクヘッドパーティションにキットのグロメットを外側から取り付け、Teroson T 242 (パーツ番号 30 15 781) 又は同様なシーリング剤を使い、グロメットを密封する。
- 20 図を参照し、A ピラー近くでニープロテクションパネル上に 230V コンセントを配置する。ケガキ針で各穴の位置をマーキングする。
- 21 延長ケーブルを 230V コンセントに接続し、コンセントをしっかり締結する。
- 22 **オートマチック車**： 制御モジュールを接続する。
- 23 保冷グローブボックスの場合は、クーリングホースを取り付ける。グローブボックスを取り付ける。



- 24 右ターンシグナルランプとヘッドランプおよびグリルの各パーツを取り付ける。
- 25 熱くなったパーツや鋭いパーツにどのケーブルも接触していないことを確認する。ケーブルタイを使い、動かないパーツに各ケーブルを固定する。
- 26 装置を 230 V 電源に接続して、電圧計で 230 V コンセントを点検する。
- 27 バッテリートレイとバッテリーを取り付け、バッテリーの接続を行う。車の時計の日付と時刻を調整し、Saab 純正ラジオでない場合は、ラジオコードをプログラミングする。